



大井町立相和小学校

学校通信

発行日
令和元年12月16日

そうわ通信

12月号

発行者
中山 喜幸

なかまと創り上げた美しい音楽と、共に感じた楽しい音楽

足柄上郡小学校音楽会 [11月1日 松田町民文化センター] 4・5年生

11月1日(金)、松田町民文化センターにおいて足柄上郡小学校音楽会が開催され、4年生と5年生が出場しました。体育館よりかなり広く、多くの観客席のある会場に入り、到着したどの学校の児童も、驚いていました。そして、到着してまもなく、各校に割り当てられた2分間のリハーサルでは、広々としたステージに上がり、立ち位置や音あわせをしました。ステージの上から見渡す景色、児童はどんな気持ちになったのでしょうか。どの児童も緊張感の中に、それに立ち向かおうとする逞しさも感じられました。プログラム2番で登場した相和小学校が披露したのは、合唱「フレンドシップ(桜田直子:作詞・作曲)」、合奏「Daydream Believer(John Stewart:作曲 佐藤博昭:編曲)」の2曲です。

合唱「フレンドシップ」は、『「また明日ね」と手をふった 笑顔が元気をくれる」と、きれいな優しい歌声から始まりました。聴いていると、日常での相和っ子の笑顔・生活が、美しいハーモニーを創り上げているステージ上の4・5年生の表情と重なり、目頭が熱くなるような感動を覚えました。会場全体が、優しく心地よい素敵な雰囲気になりました。

合奏「Daydream Believer」は、それぞれの楽器の特長が生かせるよう、指揮をする先生に集中し、音の強弱・軽快なリズム等に気を配り、心を一つにして曲を創り上げることができました。あるコンビニエンスストアのCMで流れるおなじみの曲で、気持ちのよい楽しい雰囲気になり、軽快なリズムに体を合わせながら聴いている人もいました。自分のパートを主張しながらも、みんなと調和して曲を創り上げた合奏となりました。

この素敵な音楽会を創り上げた足柄上郡内の各小学校の代表者たちは、各学校にもどりそれぞれの学校での音楽活動をリードしていきます。相和小の代表として出場した4・5年生たちもこの音楽会で学んだことを今後に活かしてくれるものと思います。



福祉作文表彰 (「福祉みんなのつどい」にて11/23)

～県福祉作文コンクール 犬塚美沙(6年)さん 神奈川県教育長賞受賞～

「福祉みんなのつどい」で大井町福祉作文コンクール優秀賞として5年 北村心音さん(「おじいちゃんの幸せ」と6年 犬塚美沙さん(「『ふ』だんの『く』らしを『し』あわせに」)が表彰されました。北村さんは「敬老のつどい(9/14)」で発表しました。また、犬塚さんは神奈川県教育長賞を受賞し、県福祉作文優秀作品として、犬塚さん自身の朗読によりラジオ番組で紹介されます。放送日は、次のとおりです。



放送日時: 12月20日(金) 18:00～

放送局: NHK FM (小田原 83.5MHz 横浜 81.9MHz)

放送番組: 「はま☆キラ!」

*NHK横浜放送局のHPで「聴き逃し」のコーナーがあります。

地域の人・自然・歴史から学び、感じ考えたことを発表

学習発表会 [12月7日(土)]

たくさんの来賓・保護者・地域の方々に来ていただき、子どもたちは、緊張の中でも精一杯の発表をしました。

1年生は、「かくれんぼ」の得意な生きものになり、一人ひとりができるようになったことを披露しました。「がんばタッチ」で互いに認め合う温かい雰囲気を作り出しました。

2年生は、生活科の「町たんけん」での学習について発表しました。学習で出会った地域の人々の優しさや自然の豊かさについて劇を通してみんなに伝えました。

3年生は、「大根作り」の体験を通して思ったこと・考えたことを劇にしました。劇の中では、はじめて学習した理科での発見・習字・リコーダー奏なども披露しました。

4年生は、上郡の音楽会で発表した合奏・合唱を発表しました。一人ひとりもつ「フレンドシップ」に対する思いを書いたポスターを背景に、きれいなハーモニーを披露しました。なかまへの思いが込められ心が温まる発表になりました。

「たんぼ育成会」の方々に指導していただきながら米作りを体験してきた5年生は、おいしいお米を食べるためにしてきたことや学んだことを楽しい劇で表現しました。

6年生は、山田の小宮さんの家の裏で行われた発掘調査を見学したことを契機に、縄文時代から相和の地域に人々が集まった「秘密」を探求してきました。小宮さんとともに水源を巡り学んだことから、その「秘密」をこれからも守るべく自分たちにできることを発表しました。

このように、地域の方々とのふれあいや保護者のみなさまのはげましなど、多くの人の思いに包まれた相和小学校で、子どもたちは、様々なことを学び、心に刻んでいます。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



全校合唱

給食センター見学（1年生）11/14

1年生が「給食はどこからやってくるのか」それを確かめるために給食センターを見学しました。町内の小中学校や幼稚園の給食を作っている給食センター、予想はしてはいたけれど、実際に大きな調理器具・道具を見たりふれたりして、驚いていました。

給食を作っている人のエプロンの色に違いがあることに気づき、それぞれの役割に応じた色分けがあることを教えてもらいました。また、相和地区でとれた野菜が多く使われていることも教えてもらいました。自分たちが普段食べている給食が、多くの人の努力によって作られていること、身近な地域での作物とつながっていることを感じ取っていました。

